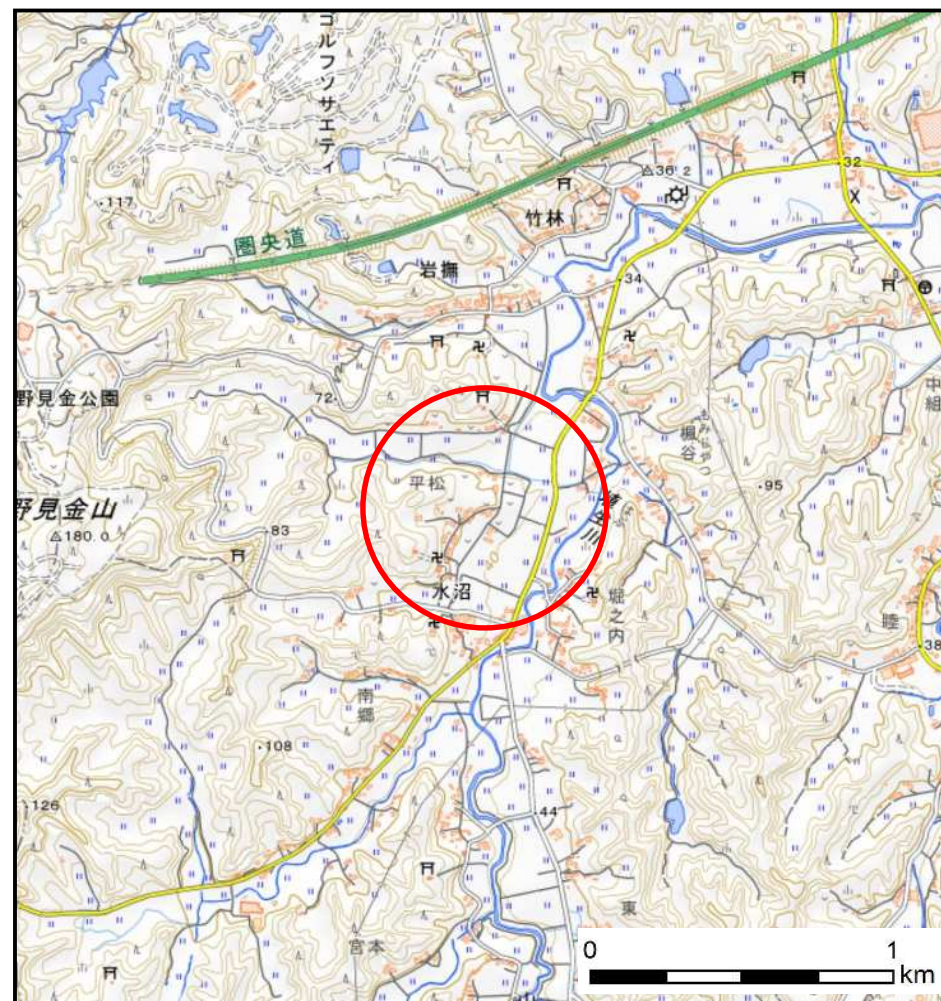


土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式1)



(1/200,000)



(1/25,000)

様式1(急)
土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域
位置図

自然現象の種類	急傾斜地の崩壊
箇所番号	Ⅱ-117K2301
箇所名	水沼37
所在地	長生郡長南町水沼

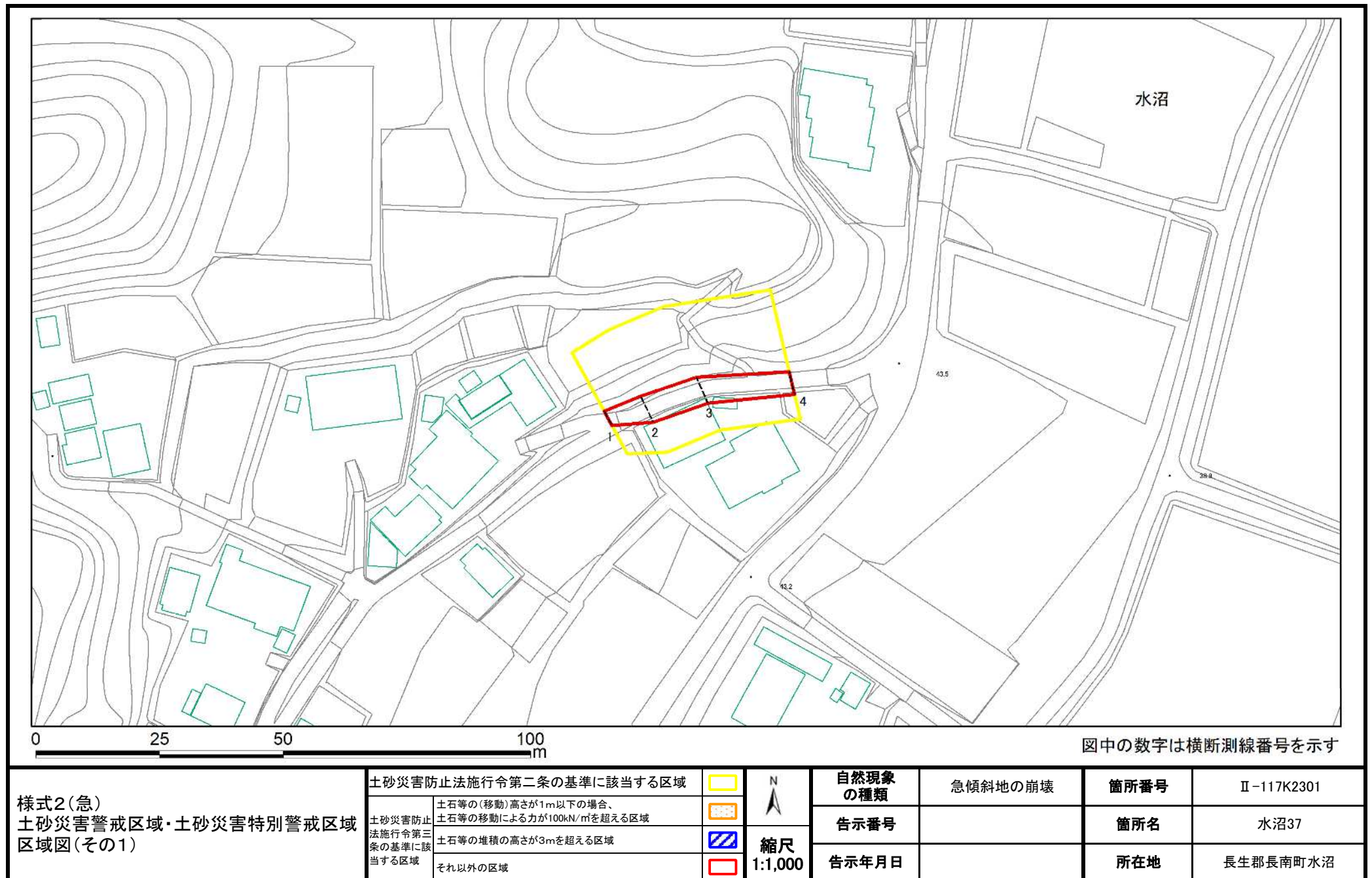
「測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 6JHf 58」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式2)

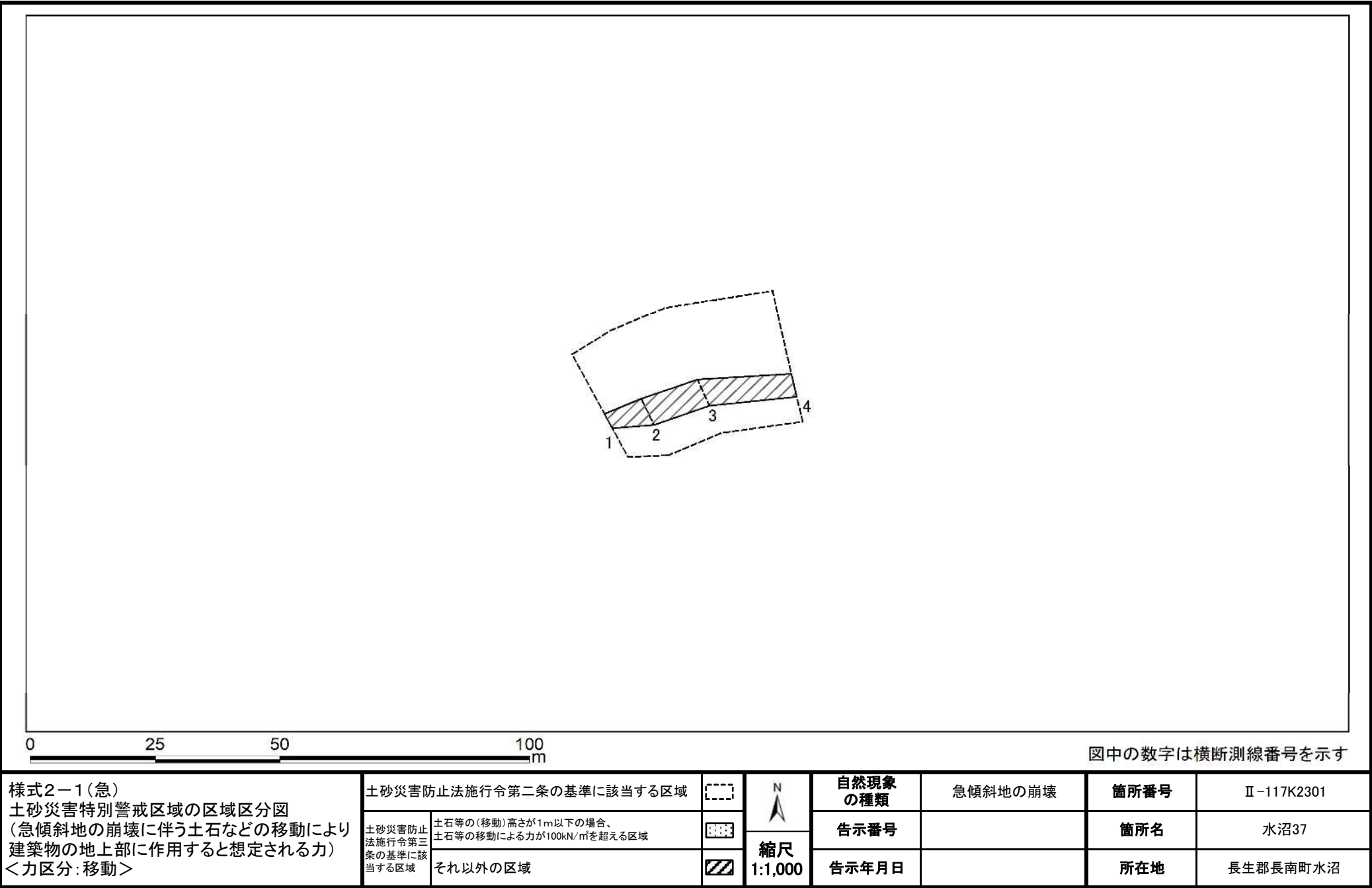


様式2(急) 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域図(その1)	土砂災害防止法施行令第二条の基準に該当する区域			縮尺 1:2,500	自然現象の種類	急傾斜地の崩壊	箇所番号	II-117K2301
	土砂災害防止法施行令第三条の基準に該当する区域	土石等の(移動)高さが1m以下の場合、土石等の移動による力が100kN/m ² を超える区域			告示番号		箇所名	水沼37
		土石等の堆積の高さが3mを超える区域			告示年月日		所在地	長生郡長南町水沼
		それ以外の区域						

土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式2)参考図



土砂災害警戒区域等の指定の告示に係る図書(様式2-1)



The drawing shows a cross-section of a riverbed. The riverbed is represented by a dashed line. The cross-section is divided into four segments by solid lines, labeled 1, 2, 3, and 4 from left to right. The segments are roughly rectangular, with the top and bottom edges slightly curved. A scale bar at the bottom left indicates a distance of 100 meters, with markings at 0, 25, 50, and 100. A legend at the bottom right states: 図中の数字は横断測線番号を示す (The numbers in the figure indicate the cross-section measurement line numbers).

様式2-2(急) 土砂災害特別警戒区域の区域区分図 (急傾斜地の崩壊に伴う土石などの堆積により 建築物の地上部に作用すると想定される力) <力区分:堆積>	土砂災害防止法施行令第二条の基準に該当する区域			N	自然現象 の種類	急傾斜地の崩壊	箇所番号	Ⅱ-117K2301
	土砂災害防止 法施行令第三 条の基準に該 当する区域	土石等の堆積の高さが3mを超える区域			告示番号		箇所名	水沼37
		それ以外の区域		縮尺 1:1,000	告示年月日		所在地	長生郡長南町水沼

